

「価値ある人生」

ピリピ人への手紙 1:27

²⁷ ただ一つ。キリストの福音にふさわしく生活しなさい。

1. 福音のおもさ
2. 福音のはかり
3. 福音の特権

1. 福音のおもさ

A. ただ一つ

ピリピ 1:12 「さて、兄弟たち。私の身に起こったことが、かえって福音の前進に役立ったことを知ってほしいのです。」

B. 福音おもさ

ピリピ 2:6-8 「キリストは、神の御姿であられるのに、神としてのあり方を捨てられないとは考えず、ご自分を空しくして、しもべの姿をとり、人間と同じようになられました。人としての姿をもって現れ、自らを低くして、死にまで、それも十字架の死にまで従われました。」

第二コリン 13:5 「あなたがたは、信仰に生きているかどうか、自分自身を試し、吟味しなさい。それとも、あなたがたは自分自身のことを、自分のうちにイエス・キリストがおられることを、自覚していないのですか。あなたがたが不適格な者なら別ですが。」

1) 福音の意味

2) 良いニュース

3) キリストの重要性

ピリピ 1:20-21 「私の願いは、どんな場合にも恥じることなく、今もいつものように大胆に語り、生きるにしても死ぬにしても、私の身によってキリストがあがめられることです。私にとって生きることはキリスト、死ぬことは益です。」

2. 福音のはかり (27a)

A. 意味- 天秤

ピリピ 1:20-21

B. パウロの模範

ピリピ 1:20-21

3. 福音の特権 (27a)

A. 「歩く」ではなく、「生きる」

エペソ 4:1 「さて、主にある囚人の私はあなたがたに勧めます。あなたがたは、召されたその召しににふさわしく歩みなさい。」

B 「生きる」の意味

C. 「国籍」の意味

D. パウロとローマ

1) ローマの愛

使徒 16:21 「ローマ人である私たちが、受け入れることも行うことも許されていない風習を宣伝しております。」

2) ローマの国籍

使徒 16:37 「しかし、パウロは警吏たちに言った。『長官たちは、ローマ市民である私たちが、有罪判決を受けていないのに公衆の前でむち打ち、牢に入れました。それなのに、今ひそかに私たちが去らせるのですか。それはいけな。彼ら自身が来て、私たちが外に出すべきです。』」

E. 二つの国籍